

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	インパルス	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.490	△RG	0.050	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：IMPULSE**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

**比較対照ボール：URGE**

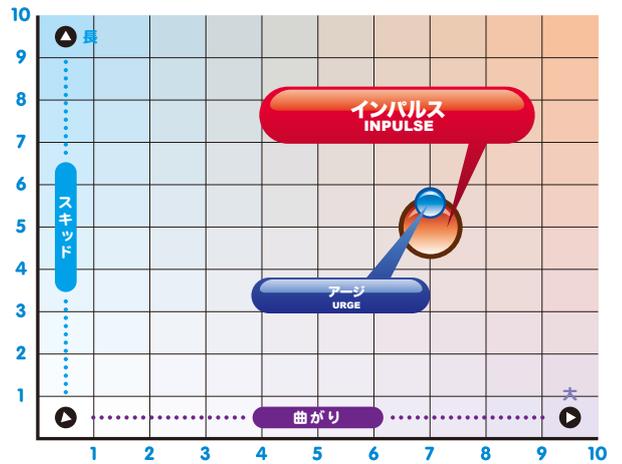
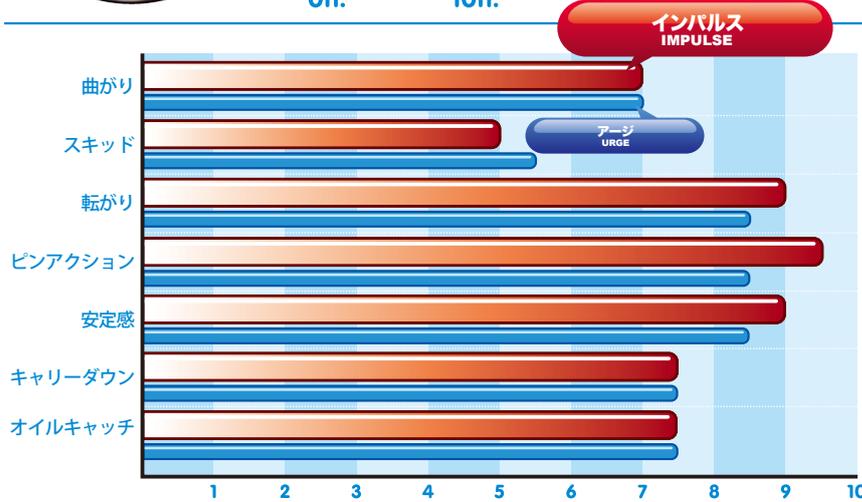
フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

2015年3月中旬、Columbia300の最新テクノロジーとして発表されたHYPER SHOCK TECHNOLOGYは、ピンに当たった時にボールのパワーが保たれるようにインナーシェルに増強剤(強力で衝撃を吸収)を添加して、ピンに当たった時の衝撃をコントロール(吸収)してボールの動きを維持(ピン負けしない強さ)するものです。リアクションもSWERVEからSWERVE GTでHybrid Coverstockに変わることでスムーズな動きからメリハリ感を強調させて、オイルに対しての絶対的な信頼感も同時に発揮できるようになりました。今回Columbia300は新しいTechnology開発に伴い、SWERVE GTと同レベルであるReflex Hybrid CoverstockとHYPER SHOCK TECHNOLOGYの組み合わせをUMP領域で発売することを決めました。それが今回のこのIMPULSEです。Reflex HybridはSWERVE GTと同じCoverstockなので凄く噛んでしまいそうな雰囲気なのですが、やや粗めのポリッシュ加工なのでスキッド中もスムーズな滑らかなキャッチを感じます。先で急激に動きを魅せるイメージとは異なる、非常に的確にコンディションを捉えるボールというのが第一印象で、Mid Laneからの動きだしそのまま軌道を外さずポケットヒットまで持続しますので、SWERVE GTのイメージをそのままミディアムコンディション用に仕上げた感じでも言いましょうか、ミディアムコンディションを軸にピンアクションのかなめであるHYPER SHOCK TECHNOLOGYを使用できるのは皆さんにとっても朗報だと思います。

将来的にHeavy OilからLight Oilまでのすべての領域にHYPER SHOCK TECHNOLOGYが取り入れられるとき、ピンアクションが良い=Columbia300というブランドイメージが成り立つのももうすぐそこかもしれません。

### 特記事項

**HYPER SHOCK TECHNOLOGYのボールがUMP領域にできたことで、HP領域以外でもピンアクション勝負できるボールができました。**